

ふかがわ 市議会 だより

第4回臨時会(令和4年10月25日)

第5回臨時会(令和4年11月28日)

第4回定例会(令和4年12月6日～15日)

- ◆可決した条例、補正予算など……………2～3 P
- ◆議会の構成が変更となりました……………4 P
- ◆一般質問……………5～13 P
- ◆複合施設整備特別委員会中間報告……………14 P

No. 250 2023・2

発行 深川市議会
令和5年2月2日発行
編集 広報編集委員会



戸外炉峠からの展望



こんなことを
審議し、決めました

条 例	議員発議	補正予算※	人事案件	付議事件※
13件	1件	7件	4件	11件

※補正予算 年度当初の予算（当初予算）に、追加・その他の変更を加えるために提出される予算
※付議事件 本市議会だよりでは、議案のうち条例、議員発議、補正予算、人事案件以外のものを付議事件としています。

Pick Up

補正予算

新型コロナウイルス感染症関連予算を含む
補正予算案を可決

賛成多数

全会一致

令和4年10月25日開会の第4回臨時会及び12月6日開会の第4回定例会において、コロナ禍における物価高騰の影響を受けている地域経済や市民生活の支援などのための各事業費が計上された令和4年度一般会計補正予算（第7・8号）を可決しました。事業の中から主なものを紹介します。

電力・ガス・食料品等
価格高騰緊急支援給付金

燃油価格・物価高騰の影響を踏まえ、令和4年度住民税非課税世帯及び住民税均等割のみ課税世帯を対象に、1世帯当たり5万円を給付するものです。



総額 2億3,810万円

肥料高騰緊急対策事業

肥料価格高騰の影響を踏まえ、令和4年6月から12月までの間に発注され、5年5月までに納品される科学肥料購入に対する支援を行うものです。



総額 2,932万円

【条 例】

深川市職員の定年等に関する条例等の一部を改正する等の条例

賛成多数

全会一致

地方公務員法が改正され、職員の定年年齢が60歳から65歳へ段階的に引き上げられるほか、原則として、60歳に達した日以降、最初の4月1日までに非管理監督職に降任等させる管理監督職務上限年齢制等が導入されることから、本市においても、関係条例を改正し、所要の整備を行うものです。

深川市職員給与条例の一部を改正する条例

市立病院に勤務する看護職員に、処遇改善手当として、令和4年2月分給与から月額4000円を支給していますが、国の診療報酬改定に伴い、支給対象を医療サービスを提供する職員に拡大し、手当額を月額1万2000円以内に引き上げるものです。

深川市立診療所条例の一部を改正する条例

全会一致

深川市立多度志歯科診療所の前受託者との委託契約が令和4年7月で終了し、後任の受託者を募集していたが応募はなく、同診療所の存続が困難であることから、12月末日で同診療所を廃止するものです。

深川市上下水道事業設置条例

全会一致

深川市上下水道企業職員給与条例
深川市上下水道経営審議会条例
深川市下水道条例
深川市水洗便所改造等資金融資条例
深川市水道事業給水条例の一部を改正する条例
深川市職員定数条例の一部を改正する条例
深川市下水道事業特別会計条例及び深川市農業集落排水事業特別会計条例を廃止する条例

平成31年に総務大臣より発出された公営企業会計の適用の更なる推進についてに基づき、下水道事業の経営の効率化・健全化を図るため、同事業に地方公営企業法を適用するため、所要の規定の整備等を行うものです。

【人事案件】

人権擁護委員候補者の推薦

適任と答申

旭川地方法務局長から依頼がありました人権擁護委員の候補者として、定例会初日の12月6日に、先の方々の推薦があり、全会一致で適任と答申しました。

中本 照子 さん
古屋 博行 さん
圓淨 貴之 さん

監査委員の選任

同意

市議会議員から選任されていた監査委員の宮澤孝司議員が令和4年12月6日をもって監査委員を退職することに伴い、後任の委員として、近沢弘幸議員を選任したいとの提案があり、全会一致で選任に同意しました。

近沢 弘幸 議員

市議会だよりに掲載しきれなかった案件はHPで確認できます。



議決結果

賛否が分かれた議案		議員名（議席番号順）														議決結果
		佐々木一夫	辻本智	山本時雄	北村薫	大前昭代	田畑陽美	太田幸一	松本雅祐	宮澤孝司	近沢弘幸	小田雅一	鶴岡恵司	田中昌幸	北名照美	
第5回臨時会	深川市職員給与条例の一部を改正する条例について	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
第4回定例会	深川市職員給与条例の一部を改正する条例について	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	令和4年度深川市一般会計補正予算（第8号）	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	可決
	令和4年度深川市病院事業会計補正予算（第1号）	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	可決
	工事請負契約の変更について（深川市新庁舎機械設備工事（空調））	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	工事請負契約の変更について（深川市新庁舎機械設備工事（衛生））	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

※賛成＝○、反対＝●、鶴岡恵司議長は採決に加わりません。

質問した事項

11人の議員の一般質問を紹介します。掲載しきれなかったほかの質問は、深川市議会YouTubeチャンネルや一般質問通告表で御覧いただけます。

深川市議会
YouTube
チャンネル

一般質問通告表

■宮澤 孝司 議員…05

- ・成年後見制度の利用促進を
- ・商店街中心部に防犯カメラ設置を

■太田 幸一 議員…06

- ・旧統一教会について
- ・地球環境保全のため鉄路の存続を

■田畑 陽美 議員…06

- ・愛されるまちづくりの取組
- ・高齢ドライバーに対する独自支援

■佐々木一夫 議員…07

- ・コロナ対策費は市民優先に
- ・道の駅A社と市は事前約束をしたか

■北村 薫 議員…08

- ・中学校の部活動について
- ・農業生産資材等の価格高騰への対応

■大前 昭代 議員…08

- ・不用品子供用品の譲り合い
- ・リカレント教育への支援について

■松本 雅祐 議員…09

- ・医療費助成を高3まで拡充
- ・デジタル化の利便性を伝える取組

■山本 時雄 議員…10

- ・畑地化促進事業の取り組み
- ・農作物被害を防ぐための防護柵設置

■北名 照美 議員…10

- ・市立病院職員異動の真意は
- ・市立病院医師の健康状態について

■小田 雅一 議員…11

- ・有形文化財保護の考え方は
- ・離農者が増える中での農地保全は

■辻本 智 議員…12

- ・抗原検査キットの活用推進
- ・公共交通空白地域の基準見直しを



みやざわ たかし
宮澤孝司 議員
「令和公明クラブ」

成年後見制度の利用促進を 広域中核機関の設置を検討

Q 認知症により、預金の引き出しができなくなる場合や、買物や契約関連のトラブル等が起こりやすくなるため、成年後見制度の利用が増えている。本制度の利用促進に向けた市の取組について伺う。

A 現在、成年後見制度について、広報機能、相談機能、利用促進機能、後見人支援機能の4つの機能を担う中核機関の広域設置を北空知1市4町で検討しています。今後、深川市成年後見制度利用促進基本計画に基づき、関係機関と連携・協力しながら、高齢者や障がい者など成年後見制度が必要な方が、安心して

制度を利用できる環境の整備並びに権利擁護支援の推進に努めます。

商店街中心部に防犯カメラ設置を

交通事故等の捜査において防犯カメラの画像が重要となっているが、現状、関係機関による商店街での防犯カメラ設置

に関する支援等はなく、犯罪抑止の観点からも重要と考えるが、市の考えを伺う。

A 防犯カメラは、地域の犯罪の抑止や事件の早期解決につながり、交通事故があった場合には状況確認も可能なことから、防犯対策や交通事故対策に有効だと認識しています。

成年後見制度利用
支援事業：市HP



防犯カメラ

議会の構成が変更となりました

ー経過ー

田中議員から令和4年12月1日付をもつての副議長、一部事務組合議員の辞職願及び特別委員会委員の辞任願、佐々木議員から同日付をもつての一部事務組合議員、広域連合議員の辞職願及び特別委員会委員の辞任願が提出され、各議長はこれらを許可し、第4回定例会において、副議長の選挙、一部事務組合・広域連合議員の補欠選挙、議会運営委員会・特別委員会委員の選任を行いました。また、田中議員、佐々木議員が市長選挙に立候補したため、公職選挙法第90条の規定により、12月18日付で市議会議員の職は自動失職となりました。これにより、深川市議会議員に2人の欠員が生じ、今後は12人の議員で議会を運営します。

議会構成 (令和4年12月19日現在)

議長…鶴岡 恵司 副議長…宮澤 孝司

委員会名	議会運営委員会	常任委員会		特別委員会		広報編集委員会
		総務経済	厚生文教	議会改革	複合施設整備	
委員長	近沢 弘幸	小田 雅一	松本 雅祐	小田 雅一	松本 雅祐	北村 薫
副委員長	松本 雅祐	大前 昭代	田畑 陽美	松本 雅祐	北村 薫	大前 昭代
委員	小田 雅一 山本 時雄 田畑 陽美	北村 薫	近沢 弘幸	近沢 弘幸	小田 雅一	小田 雅一
		宮澤 孝司	山本 時雄	北村 薫	宮澤 孝司	山本 時雄
		北名 照美	辻本 智	宮澤 孝司	大前 昭代	北名 照美
		太田 幸一		大前 昭代	田畑 陽美	太田 幸一 辻本 智

会派の構成 >>

- 公政クラブ（4人）
小田 雅一、近沢 弘幸、鶴岡 恵司、北村 薫
- 令和公明クラブ（3人）
松本 雅祐、山本 時雄、宮澤 孝司
- 民主クラブ（2人）
大前 昭代、田畑 陽美
- 一人会派「日本共産党」
北名 照美
- 一人会派「新政クラブ」
太田 幸一
- 一人会派「モ・レラ（静かな風）」
辻本 智

監査委員（議会選出） >>

近沢 弘幸

一部事務組合議会・広域連合議会 >>

- 北空知衛生センター組合議会（4人）
宮澤 孝司、田畑 陽美、太田 幸一、辻本 智
- 空知教育センター組合議会（1人）
宮澤 孝司
- 深川地区消防組合議会（5人）
鶴岡 恵司、近沢 弘幸、松本 雅祐、宮澤 孝司、大前 昭代
- 北空知広域水道企業団議会（4人）
小田 雅一、北村 薫、山本 時雄、大前 昭代
- 中・北空知廃棄物処理広域連合議会（2人）
宮澤 孝司、辻本 智
- 北空知圏学校給食組合議会（4人）
小田 雅一、松本 雅弘、田畑 陽美、太田 幸一



お ぉ た こう い ち
太田幸一 議員
「新政クラブ」

旧統一教会について

方針等に基づき国が対処

Q 統一教会から世界平和統一家庭連合への名称変更は、安倍晋三氏が違法に行ったと思われる。国は今すぐに、世界平和統一家庭連合を解散させるべきと考えるが、地方自治体としてどのように考えるか。

A 旧統一教会とのつながりについて、現政権では旧統一教会との関係を断ち切るという姿勢を鮮明にしていますし、自民党においても党の組織統治の指針が令和4年10月に改定され、誤解される行動を慎む旨が盛り込まれています。また、11月に文化庁が宗教法人法に基づき質問権行使したところであり、今後は、

この調査結果やそれぞれの対応方針などに基づき適正に対処されると思っています。

地球環境保全のため鉄道の存続を

Q 貨物輸送の長距離トラックとJR貨物グループのフレイトライナーを比較すると、輸送コスト

や環境負荷等に雲泥の差があり、鉄路を守ることが環境を守ることにもつながると考えるがいかがか。

A 近年は、輸送トラックの運転手や海上輸送の船員の高齢化などにより、労働力不足が問題となっています。労働力不足や地球環境への負荷等の問

宗教法人審議会：文化庁HP



地球環境への負荷が少ない鉄道

題を考えても、鉄道は非常に優れた輸送手段であるとともに、通学や通院などの移動手段としても、地域住民の生活を支える重要なものです。今後も、鉄道の在り方やJR北海道の経営問題について、全国市長会などを通じて改善が図られるよう国に要請します。



た ば た は る み
田畑陽美 議員
「民主クラブ」

愛されるまちづくりの取組 誰もが参画できるよう支援

Q より多くの市民が市政に参加し、行政と地域住民が一緒になって学ぶことで本市に愛着を抱き、まちの活性化にもつながっていくと思う。市民参加型の愛されるまちづくりについて、市の考えを伺う。

A 市では、市民や多様なコミュニティが主体的にまちづくりに参画できる環境づくりや自主的な活動への支援を行っています。また、市が設置する各種委員会・審議会の委員を市民公募しているほか、総合計画策定時や複合施設整備の検討など、様々な場面において幅広い世代から意見をいただく取組も行っており、

今後も地域の活力を高めるため、誰もが参画できるまちづくりを目指して推進します。

高齢ドライバーに対する独自支援

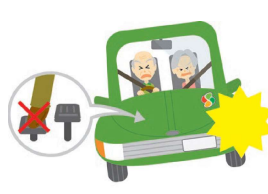
Q 高齢ドライバーのアクセルとブレーキの踏み間違いによる交通事故を防ぐため、自動車に急発

進抑制装置の取付けを推奨していくべきと考えるが、深川市独自による設置費用助成の考えについて伺う。

A 国は高齢運転者の交通事故対策として、安全運転サポート車や急発進抑制装置の購入支援事業を行っています。令和3年11月で申請受付が

終了しています。市としては、道内で独自支援を実施しているのは3市と少ない状況にあり、急発進抑制装置の設置に対する市独自の支援は難しいと考えますが、今後も高齢者の交通安全教室で装置に関する周知を行うとともに、他市の状況などを参考に研究します。

交通安全運動：市HP



アクセルとブレーキの踏み間違いによる交通事故



さ さ き か ず お
佐々木一夫 議員
「護憲クラブ」

コロナ対策費は市民優先に 幅広い効果の事業を実施

Q 私は一貫して市民と民間事業所を優先支援すべきと訴えてきた。キャンプ場、道の駅、未来ファームの事業効果はどうだったのか。その事業費で各事業所へ支援金25万円を給付できたのではないか。

A 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した事業について、個別事業ごとの効果検証は行っていないが、感染拡大防止対策を講じつつ、国や北海道の支援策を踏まえ、市民や事業者にも効果が行き渡る施策を実施してきたほか、医療、福祉、教育、観光等の様々な分野における今後を見据えた

経済対策等に取り組み、一定の効果が期待できる事業を展開できていると考えています。

道の駅A社と市は事前約束をしたか

Q A社の道の駅テナント出店申込書の記載は、市と事前約束をしていたと疑われる内容で、実際

にA社の出店が認められた。これらの事実関係を確認しないのは、やましいことがあるからではないか。

A 道の駅テナント選定に係る業務は、指定管理運営に関する基本協定において管理業務の一部を第三者に実施させる場合は、指定管理者の責任と

道の駅「ライスランドふかがわ」：市観光サイト



道の駅「ライスランドふかがわ」

費用において行うものと規定しており、そうした中で指定管理者である深川振興公社において適正にテナント選定が行われたと市では認識しているため、調査を行う考えはありません。また、市が事業者とテナント選定に関し事前約束をした事実もありません。

Q 市内中学校においては、学級数の減少により教職員の人数が減少しており、部活動を指導する教職員の負担が増えていると思われるが、外部指導者による部活動の地域移行について、市の考えを伺う。



きたむら かおる
北村 薫 議員
「公政クラブ」

中学校の部活動について

地域移行含め在り方を研究

度から部活動の在り方を検討しており、引き続き、部活動の地域移行について研究を進めます。

農業生産資材等の価格高騰への対応

Q 農業生産資材等の価格高騰が続いており、令和5年度以降も価格が下降していくことはない

と思われるため、農業経営はさらに厳しさが増すと予想されるが、今後の市としての対応について伺う。

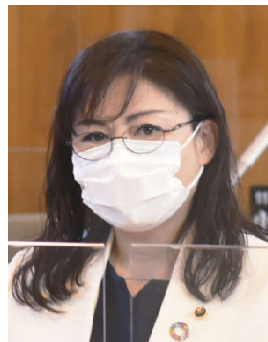
A 現在、市はJAきたそらちと連携し、肥料及び飼料の価格高騰に対する支援事業を実施するため、生産者からの申請の取りまとめを行っている

部活動について：
文部科学省HP



中学校部活動の様子

ところ。今後は、農業生産資材等の価格高騰の状況や、それに伴う市内生産者に対する影響などを十分に見極め、国の施策の動向や北海道の対応策などもしっかりと確認しながら、関係団体などとも連携し、資材高騰対策について十分検討します。



おおまえ あきよ
大前昭代 議員
「民主クラブ」

不用品子供用品の譲り合い 先進事例を参考に研究

不用品交換市場：
市HP



Q 物価高騰の影響は子供用品にも及んでいる。能力、才能、知能を育て、子供の可能性を広げることができる知育玩具や絵本等の不用品を活用する不用品バンクの実施について、市の考えを伺う。

市場を常時実施しており、子供用品も利用が可能となっています。また、子供用品に特化した登録バンクの取組は、子育て支援策として貴重な御提言と考えますが、使用上の安全が確認できないものなど、対象物品の選別の方法や基準、紹介の範囲といった様々な課題がある

ことから、先進事例も参考にしながら研究します。

リカレント教育への支援について

でも学ぶことができるよう、リカレント教育への支援が必要と考えるがいかがか。

習の一部と捉えることもできると考えます。これまでも教育委員会では生涯学習に関する相談に対応してきており、リカレント教育に類する相談にも適切に対応していく必要があると考えているため、今後もリカレント教育に関する情報収集に努めます。



まつもと まさひろ
松本雅祐 議員
「令和公明クラブ」

医療費助成を高3まで拡充

対象の拡大を前向きに検討

Q 高校生を対象とした支援制度が少なく、子育て世帯の負担が大きいことから、子供の健やかな成長と保護者の負担軽減を図るため、子ども医療給付事業の対象を高校生まで拡充してはいかがか。

A 子ども医療給付事業の対象を高校生まで拡充

した場合、年間約1千万円の費用を、さらに負担しなければならぬと見込んでいます。制度拡充に向けた国等からの支援策はなく、財源の捻出は大きな課題ですが、高校生を持つ子育て世帯の経済的な負担を軽減することは重要だと認識しており、新たな財政支援策が

デジタル化の利便性を伝える取組

Q デジタル化が進む中、スマートフォン等の操作が苦手なシニア世代も多く、情報格差が課題とな

っている。デジタル機器の利便性を伝える講習会を町内会単位で開催するなど、今後の取組について伺う。

A スマートフォンの利用が積極的な方に対しては、これまで開催してきたICTセミナーを継続するほか、マイナポイン

子ども医療給付事業：市HP



スマートフォンに関する講座

マイナンバーカードの取扱いやキャッシュレス決済サービスの利用などを通じて、スマートフォンの有用性などを理解し利用につなげてもらえるよう、町内会やシルバークラブの集まり等に市職員が訪問するなど、啓発活動の実施について検討します。



やまもとときお
山本時雄 議員
「令和公明クラブ」

畑地化促進事業の取り進め

生産者に意向調査を実施

Q 水田の畑地化に対する定着促進を支援する畑地化促進事業の見直しは、中山間地域等の生産者にとっては多くの不安を抱える状況にある。今後の畑地化促進事業の取り進めについて市の考えを伺う。

A 国から畑地化促進事業が示され、深川地域水田農業ワーキンググループで今後の取組に係る協議を行い、転作が定着している交付対象水田について、生産者に対する畑地化等の意向を調査することとし、JAきたそらち営農懇談会で説明することとしています。その調査結果を踏まえ、新たな課題が生じた場合は、必要に応じ国へ要望事項を提案するなど、本市農業の持続的発展が図られるよう推進します。

必要に応じ国へ要望事項を提案するなど、本市農業の持続的発展が図られるよう推進します。

ない農地も多々あり、それらの農地に対しても防護柵を設置する必要があると思うが、市の考えを伺う。

A 農作物被害を防ぐための防護柵は、地域一体に設置する必要があり、多額の経費を要するため国費の活用も想定されますが、国費を活用するに

鳥獣被害対策：農林水産省HP



農作物被害を防ぐ防護柵



きたなてるみ
北名照美 議員
「日本共産党」

市立病院職員異動の真意は 職場環境改善の一時的異動

Q 令和2年9月、当時の事務部長が、一時的に異動してもらうと発言したと聞くと、4年9月の裁判の準備書面には、異動できない場合、原告に辞めてもらうほかないという旨の発言が、令和4年9月の裁判の準備書面にある。言語道断。市の真意を問う。

A 令和2年9月、当時の事務部長から原告に対して、職場環境の改善を図るため、一時的に事務部へ異動させる旨の発言があったと記録されています。また、令和4年9月の裁判の準備書面にある、仮に異動させられない場合は、原告に辞めてもらうほかないという記載は、職場環境の改善方策として例示したもので、辞め

てもらおうという考えが本意ではなく、準備書面の趣旨は、あくまでも異動の正当性を主張したものです。

医師の健康状態は重要だと考えるが、問題視しているのか。また、医師の意見を聞いているのか。これらの状況と改善策等を伺う。

A 一部診療科で、予定時間を超過して診療に当たっている場合があると認識しており、患者数の配分や緊急時にバックアップできる医師の配置など改善に努めています。なお、新規患者以外は予約制であり、医師は患者数の状況を理解した上で患者を優先して診療を行っているため意見や要望等は、健康面等は毎年度のストレスチェックも参考に、必要がある場合は対応を検討します。

深川市立病院HP



深川市立病院



おだまさいち
小田雅一 議員
「公政クラブ」

有形文化財保護の考え方は 適切な修繕方法などを検討

Q 深川市には指定有形文化財として、芽生神社本殿、旧鷺田農場事務所、屯田兵屋を保存しているが、経年劣化により、文化財の修繕が必要になった場合、市としてはどのように修繕、保護する考えか伺う。

A 市指定有形文化財は、日頃から適切な維持管理に努めています。全てが木造建築物のため経年による劣化は避けられませんが、これまで状況に応じて修繕を行ってまいりますが、有形文化財の修繕は特殊な施工に伴い多額の費用が必要な場合もあるため、今後も所有者を含めた地域の方々、文化財保護委員、専門家など

と適切な修繕方法や財源確保策などについて協議・検討し、適切に対応します。

離農者が増える中での農地保全は、近年、農業従事者の高齢化や新規就農者数の推移が減少傾向にあり、担い手不足が大きな課題

である。今後、団塊の世代の離農者が多くなると推測されるが、農地保全に向けた農業委員会の考えを伺う。

A 令和4年11月末時点における市内の平均経営面積は、65歳以下の方が22・1ヘクタール、66歳以上の方が7・8ヘクタールとなっており、65歳

有形文化財：市HP



旧鷺田農場事務所

掲載以外の質問項目

質問内容は、深川市議会YouTubeチャンネルやホームページの一般質問通告表で確認できます。

深川市議会
YouTube
チャンネル



一般質問通
告表



■宮澤 孝司 議員

- ・町内会の編成について
- ・アンテナショップについて

■田畑 陽美 議員

- ・SDGsの取組について
- ・燃料・物価高騰などによる影響について

■佐々木一夫 議員

- ・公共施設「道の駅」テナント募集及び指定管理の実態について
- ・公益通報者に対するパワハラ認定について
- ・新市庁舎備品について

■北村 薫 議員

- ・深川市の交通事故の状況について
- ・市内農家の所得について

■大前 昭代 議員

- ・ソロ社会の対応と対策について
- ・教員の働き方改革について

■松本 雅祐 議員

- ・重い通学かばん解消の取組について
- ・母子健康手帳のデジタル化による充実について
- ・リトルベビーハンドブックについて
- ・通園バスの置き去り防止と安全対策について

■北名 照美 議員

- ・戦争のない世界を求める日本の在り方について
- ・北海道の先住民族アイヌについて
- ・市役所新庁舎について
- ・市内商業者への支援について
- ・アートホール東洲館の活動について
- ・市役所応接室に飾られている金子鵬亭氏の作品「大和一致」について
- ・学校教育について
- ・高齢者の加齢性難聴者に対する補聴器購入助成について

■小田 雅一 議員

- ・市内路線バス循環線について
- ・マイナンバーカードについて

■辻本 智 議員

- ・持続可能な自治体施策に向けたSDGsの取り組みについて



つじもと さとし 議員
「モ・レラ(静かな風)」

抗原検査キットの活用推進 今後も検査キットを確保

Q 新型コロナウイルスの感染拡大により、高齢者世帯と子育て世帯に不安が広がっている。市の抗原検査キット配付事業の周知と積極活用が求められているが、市民からの問合せ件数と配付実績を伺う。

A 抗原検査キットに関する問合せ件数は集計していませんが、令和4年4月から12月1日までの配付実績は、市民向けが603個、事業所は延べ544個となっており、第7波に当たる8月に最も多く配付しています。今後も不安を持つ方等が簡易的に検査を行うことで自身の感染の有無を確認し、早期療養や感染の

拡大を防止することができよう、必要なキット数を確保し、丁寧な対応に努めます。

公共交通空白地域の基準見直しを
Q 現在の地域公共交通網形成計画では、公共交通空白地域の捉え方が実態と乖離し、高齢者の買物や通院等の不安に 대응する改定が必要である。次期計画策定の見通しと公共交通空白地域の考え方を伺う。

A 令和2年度の地域公共交通活性化再生法等の一部改正を受け、本市では6年度から地域公共交通計画に移行することを目指しています。また、現在の公共交通空白地域の考え方は、町内会の区域を単位に、主にバス路線を有しているかどうかを判断基準としています。が、関連計画との整合を図る観点からも、次期計画を策定する際は、公共交通空白地域の捉え方について精査したいと考えています。

市民向け抗原検査キット配付事業:市HP



抗原検査キット

複合施設整備特別委員会

深川駅周辺複合施設整備基本計画を了承

深川市議会では、令和4年第1回市議会定例会において、複合施設整備に関する基本計画の策定に向けて十分に調査・研究するため、複合施設整備特別委員会を設置しました。

委員会設置後、6回の委員会を開催し検討を重ね、施設整備の方向性として、生涯学習機能とバスターミナル機能を中心とした複合施設をJR深川駅西側に新たに建設することのほか、施設の基本方針や整備計画等を示した基本計画を了承しました。

また、令和4年第4回定例会では、これまでの調査経過について、宮澤委員長が中間報告を行いました。

今後は、基本計画に基づく基本・実施設計に係る調査を継続していきます。

これまでの主な調査・検討経過は以下のとおりです。

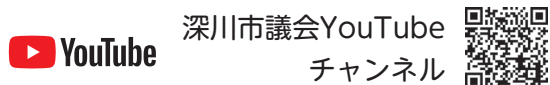


～委員会での主な調査・検討経過～

- ・第1回（3月18日） 正副委員長決定
- ・第2回（4月22日） 複合施設整備に係る現状・課題・検討経過、検討体制、検討スケジュール等について調査
- ・第3回（6月2日） 基本計画（素案）における建設位置、施設の基本方針等の調査
- ・第4回（7月21日） 基本計画（素案）の修正内容、施設の導入機能等の調査
- ・第5回（8月29日） 複合施設と公共交通レーン等の配置イメージ及び事業費、整備スケジュール等について調査
- ・第6回（11月17日） 市民説明会及びパブリックコメント等による意見等及び最終的な基本計画を確認し、令和4年第4回定例会で調査経過の中間報告を行うことを決定

問合先：深川市議会事務局内

〒074-8650 深川市2条17番17号
電話0164-26-2282（直通）



深川市議会
公式ホームページ

編集後記



私が深川市議会議員に初当選した昭和50年、当時の議員は30人おりましたが、現在は定数14人となり隔世の感があります。

山下市長4期目の最後となる今定例会は、11人の議員が一般質問席に立ち、市民の声や要望をめぐって、市執行部側と議論を交わしました。本会議は誰でも傍聴することが可能で、YouTubeからも視聴できるので、市民の皆様の意見や感想を寄せていただきたいと思います。

広報編集委員 北名 照美